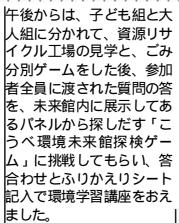
ゴミって何だろう?」親子教室

中島 洋吉 生3 - 環

こうべ環境未来館主催の 環境学習講座 平成17年 度第3回の**『ゴミってなん** だろう?皆で考えてみよ う』が、7月18日(月) に神戸市環境局西事業所の 協力、親子57名(子ども 27名大人30名)の参加 で実施されました。

私たちの家からは、毎日 たくさんのごみが出されて います。これらのゴミは、 誰が集めて、どうやって処 理されているのでしょう か?そして最後はどうなる のでしょうか?ゴミを減ら し、資源を大切にするため には何ができるのかなど、 環境にやさしいくらしにつ いて考えてもらう企画でし た。



|最後のまとめで、子どもた|後に館内の探検が楽しかっ |ちに「ごみってなんだっけ」|た。(1 1歳女児) と質問したら、「ごみは人間 |の出すもの 」 「 ぐちゃぐちゃ| などをフリーマーケットな にして出すとごみ、分別し て出すと資源」という答が| 返ってきて、今日の疲れが いっぺんに吹き飛んだ思い



パッカー車の構造を見学する親子たち

当日は挨拶やスケジュー川がしました。 説明の後、屋外の駐車場で 環境局西事業所職員の方がれた一部を紹介すると ら、パッカー車の構造やパ ッカー車に積みことができ るごみの量、参加した子ど 学後、研修室に移動してご みの出し方、減量の仕方、 ひまわり収集、ひまわり1 00番の説明、を聞いたり、 ました。

ふりかえりシートに書か 「子どもの感想」

ごみが「資源」に変わる

ことが分りました。ごみを もたちによるごみ積み込み分別することは、すごいな の実演、危険物(油、農薬と思いました。パッカー車 など)の飛散実演などを見にごみを初めて入れたこと が楽しかった。(9才男児) ごみなんて捨てたら終 わりだと思っていたけど、 捨てた後も、きちんと処理 ワケトンビデオを見たりししてくれる人いたことを知 りました。パッカー車の仕



ワケトンの縫いぐるみに集まった子どもたち

組みが良く分りました。最|

おもちゃの縫いぐるみ どに出して、ものを大切に しようと思いました。資源 リサイクルセンターを見学 し、探検をしたことが楽し かった。(10才女児)

ガスボンべのガスが入 ったままだと、爆発してし まうなんて知りませんでし た。リサイクル、リデュ・ ス、リユースなんて言葉が あるなんて知らなかった よ。工場見学をしたことが 楽しかった。(8才男児)

3 Rのことがとても分 りました。バイオマス発電 のことが始めて分って良か ったです。ごみはうまく分 別したら資源になることが 良く分りました。環境未来 館の探検がとても勉強にな り楽しかった。(11歳男 児)

「大人の感想」

・ ごみの分別がはっきり 分りました。省エネの取り 組みに付いて具体的に何か らすれば良いか参考になっ た。家族みんなで取り組ん でいけそうなのでこれから も楽しみながらごみを減ら しリユース・リサイクルし てゆきます。(39才女性)

・ このようなセンターを 作らなければならないこと を非常に恥ずかしいと思う (分別すればすむこと)。家 の周りでも分別に全く意識 のない人が多くそれは若い 人に限らない。ある程度収 支に余裕のある自治体であ るからできること。とにか く分別を厳しくすべきとは 思わないが、他の場所でも やっている様にごみ袋を有 料として、その袋でしか出 さない等の荒治療がいるの では?センター内の見学コ ース、展示物は見やすく内 容も充実していた良かった と思います。(34歳男性) ・ 今まで何げなく出して いたごみに付いて、改めて 考えさせられました。捨て ることごみにすることは簡 単ですが、そのごみを如何 にして減らしていくか、自 分の中でこらから生活して いく中で工夫したいと思い ました。実物のパッカー車 を見たり、説明を受けたり

など貴重な感想がたくさ ん寄せられ、企画のねらい がほぼ達成出来たのではな いかと思います。

楽しかったです。普段、目

にすることの多いパッカー

車に親しみを持つと同時に

ごみ出しのルールを守ろう

と思いました(37才女性)